

武蔵浦和駅周辺地区 義務教育学校の新設について

さいたま市 教育委員会事務局

皆様にお伝えしたいこと

1. 目的の共有

- 児童生徒数の増加が続く、武蔵浦和駅周辺地区の小・中学校における学校規模による課題を解消しなければならないこと
- 「さいたま市小・中一貫教育」の更なる推進により、子どもたちにこれからの時代を生きるために必要な資質・能力を育成すること

2. 手法の共有

- 学校建設用地の確保が困難であるため、沼影公園と沼影小学校の土地を一体的に活用し、新校舎を建設していくこと
- 新校舎と、浦和大里小学校および内谷中学校の3校舎で1つの義務教育学校とする学園構想とすること

3. 情報共有

- 令和3年度の検討状況について
- 資料等の公開とお問い合わせについて

令和3年度の検討状況について

● 義務教育学校創設プロジェクトチーム

令和10年度の開校に向け、「さいたま市義務教育学校創設プロジェクトチーム」を令和3年度に組織しました。

項目	主な検討内容
構想・理念	<ul style="list-style-type: none">● さいたま市義務教育学校設置の全体構想● 武蔵浦和駅周辺地区義務教育学校の基本理念
児童・生徒	<ul style="list-style-type: none">● 通学区域・児童生徒数● 周辺校を含む過大規模校等の適正化
組織・体制	<ul style="list-style-type: none">● 教職員の組織体制● P T A、学校運営協議会等の組織体制
教育活動・施設	<ul style="list-style-type: none">● 教育課程の工夫改善● 教育活動の連続性の確保● 教職員間の連携・協働● 家庭・地域との連携・協働● 学校教育活動を踏まえた施設整備



保護者や地域の皆様の御意見を伺いながら検討を進めていきます

資料等の公開とお問い合わせについて

- 本日の資料等は、さいたま市HPに公開いたします。

>メインメニューをスキップして本文へ移動



音声よみあげ 文字サイズ 標準 拡大 文字色・背景色 黒 白 黄 ふりがな Language サイトマップ

暮らし・手続き / 健康・医療・福祉 / 子育て・教育 / 観光・スポーツ・文化 / 事業者向けの情報 / 市政情報

トップページ > 子育て・教育 > 教育 > 主な事業 > 武蔵浦和駅周辺地区義務教育学校建設事業について

検索したい文言を入力してください 検索 情報の探し方

← 一つ前に見ていたページに戻る 更新日付: 2021年6月23日 / ページ番号: C082303

武蔵浦和駅周辺地区義務教育学校建設事業について

> このページを印刷する

武蔵浦和駅周辺地区に義務教育学校を設置します

武蔵浦和駅周辺地区は、人口の集中する過密地域であり、同地区の小学校・中学校は、過大規模校・大規模校など、学校規模に課題を抱えています。さらに、再開発事業をはじめとするまちづくりの進展により、今後も児童生徒数の増加が見込まれる地域となっています。そこで、この地区に義務教育学校を設置することで、この地区の全ての学校における学校規模の課題を解消するとともに、学校教育のさらなる質の向上を図ってまいります。

義務教育学校は、沼影公園と沼影小学校の土地を一体的に活用し、新たに設置する義務5年生から9年生が通う新校舎と、浦和大里小学校・内

U R L

<https://www.city.saitama.jp/003/002/001/p082303.html>



「お問い合わせフォーム」より、質問・要望等を送信することができます。